

1 環境活動コストと環境活動効果

単位:億円

環境活動の分類		主な活動	投資額		費用額	
			2004	2005	2004	2005
地球環境保全	地球温暖化防止	CO <sub>2</sub> の排出が少ない電源の設置,火力発電所熱効率向上,新エネ設備導入・支援 <sup>※1</sup> ,温室効果ガス削減投資ファンド出資,省エネ活動(低公害・低燃費型車両導入,建築物省エネ含む),SF <sub>6</sub> 排出削減	0.8	2.0	60.3 <sup>※1</sup>	75.1
	オゾン層保護	フロン・ハロン回収対策	0.3	0.7	0.5	0.2
地域環境保全	大気汚染防止	排煙処理(脱硫,脱硝,ばいじん処理装置),低硫黄燃料の使用	9.2	1.9	105.4	87.0
	水質汚濁防止	発電所の排水処理,漏油対策,温排水対策	7.4	1.0	29.0	29.5
	騒音・振動等防止	発変送電設備騒音・振動対策,土壌汚染対策	4.3	4.9	1.0	1.9
資源循環	産業廃棄物対策	産業廃棄物削減,リサイクル	9.7	2.6	42.5	50.7
		産業廃棄物の処理,PCB保管・処理対策 <sup>※2 ※3</sup>	3.1	1.1	55.2 <sup>※2</sup>	16.7
	一般廃棄物対策	一般廃棄物削減,リサイクル	0.9	0.2	7.0	4.2
		一般廃棄物の処理	0.0	0.5	2.3	4.6
放射性廃棄物・使用済燃料対策 <sup>※4</sup>	放射性廃棄物の処理	12.7	30.0	57.1	58.9	
グリーン調達	グリーン調達で発生した追加的費用	-	-	0.0	0.0	
環境活動の管理	環境活動組織	環境関連資格取得,環境教育・研修,環境関連人件費	-	-	3.2	3.4
	EMS構築・維持	EMS(ISO14001,ISO準拠システム)の取得・構築・維持	0.0	0.0	1.3	0.9
	環境負荷測定・監視	環境影響調査,環境負荷物質の監視・測定	1.5	2.4	13.5	13.0
環境関連研究	環境保全関連	地球温暖化防止,大気・水質環境改善,廃棄物有効利用 など	0.0	0.0	1.5	1.6
	発電・送配電時環境負荷抑制	発電効率改善,送配電ロス率改善 など	-	-	0.0	0.0
社会活動	構内緑化	発電所等保有地の緑化,維持・管理	3.3	3.1	13.4	16.7
	景観・都市空間確保	景観配慮建屋,電線地中化等周辺環境調和対策	63.5	62.1	82.2	80.8
	環境月間等	環境月間,九州ふるさとの森づくり	-	-	1.2	1.0
	地域の環境活動支援	地域環境活動支援,環境団体支援	-	-	0.6	0.4
	環境情報公開	環境アクションレポート,パンフレット,ホームページ作成	-	-	0.3	0.4
環境損傷対応	汚染負荷量賦課金	-	-	7.1	7.2	
合計			116.6	112.7	484.7	454.4
参 考	当社総投資額,総費用額に占める割合		6%	6%	4%	4%
	当社総投資額,総費用額		2,001	1,844	11,855	12,197

(注) 費用額は減価償却費を含んだ額。なお四捨五入のため合計値があわないことがある。  
 ※1: 環境活動コストの算定基準等の一部見直しに伴い2004年度データを一部再計算。  
 ※2: PCB廃棄物処理費用引当金を含め2004年度データを再計算。  
 ※3: 微量PCB検査に関する費用を含む。  
 ※4: 使用済燃料再処理等引当金を含まない。(欄外【参考】参照)

主な活動	費用額	
	2004	2005
使用済燃料再処理等引当金など	266.3	310.8

項 目	2004	2005	
	環境活動効果	環境活動効果	
原子力発電	3,206万トン-CO <sub>2</sub> /年	3,220万トン-CO <sub>2</sub> /年	
LNG発電	585万トン-CO <sub>2</sub> /年	570万トン-CO <sub>2</sub> /年	
水力・地熱発電	682万トン-CO <sub>2</sub> /年	481万トン-CO <sub>2</sub> /年	
新エネ発電,購入	59万トン-CO <sub>2</sub> /年	79万トン-CO <sub>2</sub> /年	
熱効率向上送配電ロス低減 <sup>※5</sup>	264万トン-CO <sub>2</sub> /年	311万トン-CO <sub>2</sub> /年	
温室効果ガス削減投資ファンド	0トン-CO <sub>2</sub> /年	0トン-CO <sub>2</sub> /年	
省エネ活動	238トン-CO <sub>2</sub> /年	363トン-CO <sub>2</sub> /年	
SF <sub>6</sub> 排出削減 <sup>※6</sup>	55万トン-CO <sub>2</sub> /年	45万トン-CO <sub>2</sub> /年	
フロン等排出量 <sup>※7</sup>	1.6 ODPトン/年	0.2 ODPトン/年	
SOx削減量 <sup>※8</sup>	40.6千トン/年	45.9千トン/年	
NOx削減量	16.0千トン/年	18.3千トン/年	
ばいじん削減量 <sup>※8</sup>	306.2千トン/年	354.9千トン/年	
排水負荷削減量 <sup>※9</sup>	727トン/年	882トン/年	
法令,条例に基づき適正に管理		法令,条例に基づき適正に管理	
リサイクル量	590千トン/年	634千トン/年	
適正処分量	53千トン/年	56千トン/年	
古紙・貝類・流木等リサイクル量	11,290トン/年	9,990トン/年	
古紙・貝類・流木等適正処分量	1,728トン/年	1,637トン/年	
低レベル放射性廃棄物の減容量 (200Lドラム缶相当)	1,489本/年	1,876本/年	
使用済燃料貯蔵量	2,996体	3,168体	
電力用資機材「グリーン製品」調達数	10,430点	19,183点 2,849km (リサイクルアルミ電線)	
研修・講習会参加者数	延べ 17,133人/年	延べ 17,833人/年	
環境関連有資格者	1,813人	1,913人	
ISO14001認証取得事業所	6か所	6か所	
ISO準拠システム構築事業所	136か所	121か所 <sup>※10</sup>	
測 定 点	連続監視・測定項目数	188点	189点
	その他の監視・測定点数	29,945点	30,759点
実用化に向けた研究実施件数	9件	25件	
全緑地面積	4,699万㎡	4,702万㎡	
景観配慮建屋数	190建屋	191建屋	
環境調和型鉄塔基数	83基	85基	
配電線地中化延長	3,149km	3,247km	
講演会等参加者	延べ 3,084人/年	延べ 3,174人/年	
植樹,苗木配布数	140,362本/年	136,782本/年	
支援環境団体数	36団体	54団体	
レポート発行部数	33,800部/年	33,500部/年	
HPアクセス件数(環境関連)	306,300件/年	254,400件/年	
-	-	-	

※5: 効果算定の基準年は1990年度。  
 ※6: 点検時と撤去時の回収量をSF<sub>6</sub>の温暖化係数(23,900)を用いて,CO<sub>2</sub>重量に換算。  
 ※7: 各フロンのオゾン層破壊係数を用いてCFC-11重量相当に換算。  
 ※8: 算定方法の見直しに伴い2004年度データを再計算。  
 ※9: 排水の各汚染物質を環境基準に基づき重み付けを行いCOD基準の重量に換算。  
 ※10: 営業所再配置等により事業所数が減少。(▲15事業所)